

- [11]** (1) information
 (2) Honesty
 (3) rice
 (4) scissors

解説

- (1) information「情報」は数えられない名詞。further informationで「より詳細な情報」という意味。via ...で「…によって、…」でと表す。
 (2) honesty「正直」は数えられない名詞で、単数扱い。anはつかない。
 (3) rice「米」は数えられない名詞で、単数扱い。そのままでは数えることができないが、「単位」を用いて数えることができる。a bowl of rice「ごはん1杯」など。
 (4) scissors「はさみ」のように、1対になって1つの物を構成しているものは複数形で用いる。数え方は、a pair of / two pairs of scissorsとなる。

- [12]** (1) a, a, The
 (2) a
 (3) the
 (4) ×, ×

解説

- (1) car「車」も motorbike「バイク」も数えられる名詞。1文目のcarとmotorbikeはどれのことか聞き手にはわからないものなので、「特定できない1つ」を表すaをつける。2文目のcarはすでに話に出てきたものなので、「特定できるもの」を表すtheをつける。
 (2) headacheは数えられる名詞。have a headacheで「頭痛がする」という意味になる。
 (3) news「知らせ」がof her resignation「彼女の辞任の」という修飾語句に限定されて特定できる知らせになっているので、theをつける。
 (4) go to school「学校に行く」は「通学する」

という意味で、具体的な「学校」を意識してはいないので無冠詞で使う。by bus「バスで」のように〈by ...〉で交通手段を表す場合は無冠詞。

- [13]** (1) some money
 (2) Many, much
 (3) a lot of baggage
 (4) three pieces of paper

解説

- (1) money「お金」は数えられない名詞なので、some moneyが適切。
 (2) things「こと」は数えられる名詞の複数形なのでManyが、sleep「睡眠」は数えられない名詞なのでmuchが適切。
 (3) baggage「手荷物」は数えられない名詞なので、a lot of baggageが適切。
 (4) paper「紙」は数えられない名詞なので、数える場合は、a piece[sheet] of ~を用いる。複数形にしたい場合は、a pieceを複数形にするので、three pieces of paperが適切。

- [14]** (1) these books
 (2) Each country, its[their]
 (3) every[each] member
 (4) your, my

解説

- (1) 「これらの本」はthese books。thisは距離的・心理的に近いと感じるものを指すときに使う。近くにある複数ものを指すときは複数形のtheseを使う。
 (2) 「それぞれの国」はeach country。eachは〈each + 名詞(単数形)〉で「それぞれの、どの～も」の意味を表す。〈one's own〉で「～自身の、～特有の」の意味を表す。Each countryを受けているので、its [their] own flagとなる。
 (3) 「どのメンバーも」はevery[each] member。every[each]は〈every[each]

+名詞(単数形)〉で「あらゆる、どの～も」という意味を表す。

- (4) 「あなたの親切」はyour kindnessで表す。「私の生徒たち」はmy students。

- [15]** (1) Would you like another cup of coffee?
 (2) I heard that a student from your school had won the national swimming championship.
 (3) Each citizen is encouraged to vote in the election.

解説

- (1) 「コーヒーをもう一杯いかがですか」anotherは不特定のもう1つ[1人]を指す。another cup of coffeeで「コーヒーをもう一杯」という意味を表す。
 (2) 「あなたの学校の生徒が水泳の全国大会で優勝したと聞きました」
 「あなたの学校の生徒」はa student from your schoolで表す。student「生徒」は数えられる名詞なので、無冠詞単数形で用いることはできない。「優勝した」のは「聞いた」時点より前のことなので、had wonと過去完了形にする。
 (3) 「どの市民も選挙で投票するよう奨励されています」
 「どの市民も」はEach citizenとする。〈each + 名詞(単数形)〉で「どの～も」という意味を表す。

- [16]** (1) I bought a ring at an online auction.
 (2) My brother usually has two slices of bread and a glass of milk for breakfast.
 (3) Do you have any pets?
 (4) The Internet is very useful for knowing the circumstances of every part of the world.

解説

- (1) ring「指輪」は数えられる名詞。「1つ」なので不定冠詞をつけて、a ringとする。「ネットオークションで」はat an online auctionで表す。
 (2) bread「パン」とmilk「牛乳」はどちらも数えられない名詞。数える場合はそれぞれtwo slices of bread「パン2枚」、a glass of milk「牛乳1杯」のように単位を使って表す。breakfast, lunch, dinnerなどの食事名は通例、冠詞なしで使う。
 (3) anyは数や量があるかどうかを問題にするときに使う。anyのあとに数えられる名詞がくる場合は、複数形にする。anyはI don't have any pets.「ペットは飼っていません」のように、数や量がないことを表すときにも使うことができる。
 (4) 「世界各地」は「世界のそれぞれの場所」と考えて、each part of the worldとする。〈each + 名詞(単数形)〉で「それぞれの～」という意味を表す。circumstanceを「状況」の意味で使う場合は、通例複数形でcircumstancesとなる。